



## 一宮梨華さんから本を 寄贈していただきました

町内在住作家の一宮梨華さん(ペンネーム)から新刊「#君と明日を駆ける」を町立図書館に寄贈していただきました。高校陸上部を題材にした青春ラブストーリーで、カクヨム×魔法のiらんどコンテスト受賞作品です。

一宮さんは作家デビューして9月で3年目となり、寄贈作品は仕事と家事の合間を縫って約2か月かけて執筆したそうです。スポーツが題材の文章に感化され、書き上げられた疾走感あふれる作品で、保護者のみなさんにも響く作品となっています。ぜひ読んでみてください。



▲一宮梨華さん(中央)と町立図書館司書



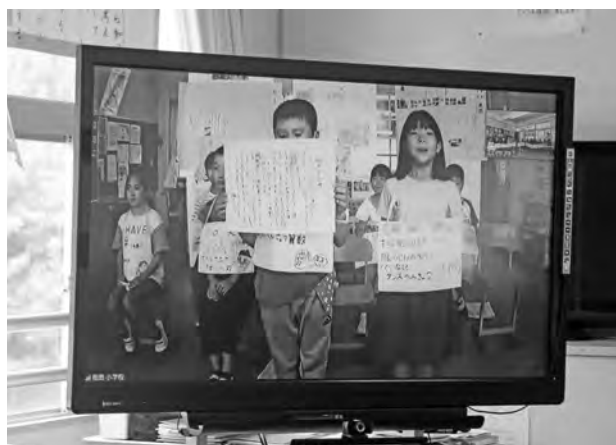
▲館内で本の紹介をしています

## 立花小・相島小オンライン交流学習

立花小学校3年生と相島小学校3・4年生は、交流学習を行っています。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来の学校を訪問しての交流に替えて、2回目となるオンライン交流学習が7月17日に行われました。

子どもたちは画面越しでも正確に伝わるようにゆっくり話しかけたり、画面に映す資料を工夫したりしていました。

「三代の太閤水で水を飲んだ人は誰でしょう」「渡船しんぐうは何日かけてできたでしょう」など、子どもたち自らが考えた各校区にまつわるクイズを中心に、楽しく交流しました。



▲立花小のモニターに相島小の児童が映った様子



▲オンライン交流学習の様子



▲ジェスチャーなど工夫して伝えます

## 新宮イーグルス、 準優勝！

6月28日と7月5日に、福岡市小学生ソフトボール連盟東支部大会が開催され、町スポーツ協会所属の新宮イーグルスが出場しました。練習自粛期間が約3か月あり、満身に練習ができていないなかでの試合となりました。それでも、全18チーム中、準優勝することができました。子どもたちは前を向いて頑張っています。



▲好成績を収めた新宮イーグルスのみなさん



▲とても華やかに彩られました

第一生命保険(株)のみなさんと  
吉村副町長



## コロナに負けるな！

6月中旬から下旬にかけて、役場の窓口などにフラワーアレンジメントを飾りました。美しい花々は、糟屋地区で生産されたもので、生産者団体から提供いただきました。自粛に伴い鑑賞・贈答用の花きの需要が低迷する中、このような活動が各地で行われています。

また、7月22日に第一生命保険株式会社さまからマスクを寄付いただきました。6月号で紹介した9団体・個人のみなさまからいただいた物資とともに、有効に活用させていただきます。

## 相島の漁師のいけま売り

7月18日に相島の漁師のいけま売りが開催されました。2月を最後に開催自粛が続いていたため、漁師のみなさん・お客さん双方にとって待望のいけま売りとなりました。

当日はブリやイサキなどの鮮魚やサザエ、イカ、タコなどが販売され、予定より早く完売する盛況ぶりでした。



▲いけま売りの様子

◀獲れたての鮮魚など